速報 JR総連緊急対策本部情報

JR総連 東北地方太平洋沖地震 緊急対策本部情報

2011年3月30日

19:00 発行 2

発行:全日本鉄道労働組合総連合会

頑張ろう!被災者のみなさん。

川を駆け上った大津波の爪痕

陸前高田①

【24日 陸前高田市】

気仙沼での物資の配送後、海岸沿いの国道43号線(東 浜街道)が通行止のため、山間部を迂回し陸前高田市に 向かいました。

車が峠を越え、陸前高田市高田町の手前の竹駒町に入った瞬間、これまで見た被災地よりもはるかに壮絶な被災地の光景が飛び込んできました。「海が見えないのに、なぜこんなにひどい状況に?」と、ただただ「どうして…?」の言葉しか出てきません。カーナビをどう見ても、この地点から海まではかなりの距離があります。広田湾に押し寄せた大津波は、高田町から気仙川を何キロも遡ぼり、ここ竹駒町を襲ってきていたのです。

JR大船渡線・竹駒駅に行くと、駅の小さな建物は辛うじて残ってはいたものの線路は押し流され、跡形もありません。「これほど離れた場所だったら、逃げなくても大丈夫だろう」という考えを、ことごと粉砕してしまうほど、津波の威力は想定外だったのです。

車は川沿いに港のある高田町方向へと向かいます。

支援行動レポートvol. 14



